

くみあいニュース

山口大学教職員組合 (2016年7月27日)

第167号 (2015年度・第7号) / 電話: 083-933-5034・メール: fuy-union@ma4.seikyoe.ne.jp

全大教の教員アンケートにご協力ください! ~7/31迄です!

全国大学高専教職員組合(全大教)は、全国の国立大学等の教員の皆さんを対象にアンケートを実施しています。このアンケートは、2012年に続く3回目のアンケートであり、質問の項目、選択肢も前回とほぼ同じです。今後、リーフレットの形で結果を速報すると同時に、クロス集計や前回調査との比較を含めた正式な報告書を作成していく予定です。全大教としては、このアンケートを今後も4年ごとに実施し、研究・教育実態と教員の労働条件の実態把握を行った上で、その改善めざす取り組みを強めます。回答いただく際は次のURL

(http://zendai-kyo.or.jp/?page_id=996) にアクセスいただくようお願いします。もしくは、全大教HPのトップページをご覧ください。

「2016年 夏の京都 青年のつどい(8/19-8/20)」へ!

~全大教青年部交流会(京大キャンパスで)への参加者募集中です!~

全大教青年部は「2016年全大教青年部 全国青年交流集会」を8月19日(金)・20日(土)に京都大学キャンパスで開催します。この集会は、昨年は東京(浅草)、一昨年は信州長野で開催され、全国各地からの青年組合員が交流を深める場となってきました。

参加対象者は「概ね40才まで」と緩やかな条件とされています。職種等は問いませんので奮ってご参加ください。交通費・宿泊費など旅費は組合が負担します。なお、山口大学からの参加は「先着2名」としてありますが、希望者多数の場合は相談させていただきます。

これまでの山口大学からの参加者の感想

「(青年集会は)とても充実したものでした。この機会を逃すのは、実にもったいない! 楽しいこと間違いなし!」



2016年8月19日(金) 13:30開会
20日(土) 12:00閉会

京都大学吉田キャンパス 本部構内

4 法経済学部本館 法経第7番教室

京都市左京区吉田本町 最寄駅:京阪鴨東線 出町柳駅

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/>

スマホ用
URL



◆全大教中四国地区教職員研究集会開かれる～山大教研を兼ねて

6月11日(土)～12日(日)の二日間、中四国教研集会が「国立大学教職員の賃金問題」をテーマに山口大学大学会館で開催されました。輪番により山口大学教職員組合が引受校となり「第40回山口大学教職員研究集会」を兼ねる形での開催としました。参加はオブザーバー単組(広島大学・下関市立大学)を含めて10大学。提出レポートは6大学から9本。延べ参加者数は、ご家族2名を含めて37名と近年の中四国教研では最大級となりました。



初日は、全大教副委員長西崎緑さん(福岡教育大学)の「国立大学教職員の賃金・労働条件」と題する記念講演とレポート報告・討論。夕刻から生協食堂「ポーノ」に移動して恒例の交流会。二日目は引き続きレポート報告・討論、そして総括討論。レポートは集会テーマに即した「年俸制」、「55歳以上昇給停止」、「看護師の超勤務問題等」の他、鳥取大学での「国歌斉唱アンケート調査」、「戦争法(安保法制)」に対する山口大学での取り組み、「岡大職組組合だより」記事一覧と組合活動の変遷など多様なものが用意され、活発な質疑と討論が行われました。

西崎さんの記念講演は、「未払い賃金訴訟・非常勤職員の労働条件・第3期中期目標期間の財政と教職員の労働条件」を柱としたお話しで、それぞれ大変興味深いものでした。西崎さんがこの講演を「大学は自営業者が集まってそれぞれがやりたいことをやる、人類の未来を見つめて真理を探究するところだったはず。そうした姿が希薄になってきている。今はそうした夢と希望が削り取られてしまい、反知性主義が増幅し続けている。だからこそ今、知性を取り戻し、大学を守るのが組合の役割」と締めくくられたことが、誠に印象的でした。

◆核兵器廃絶を求める国民平和大行進、7/26(火)に山口市を「通過」

「ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・ビキニ、ノーモア・ヒバクシャ!核兵器をなくそう!」と、毎年続けられている国民平和大行進が、7月26日(火)に山口市を「通過」しました。山口市内での行進に先立ち、市民などおよそ100名の参加のもと山口県庁舎前で「出発式」が行われました。

山口大学からも4名が参加。出発式では原水爆禁止世界大会が開催される広島市までの通し行進を続けている韓国のキム・ジョングンさん(28才)が平和への思いを込めて日本語でスピーチ、県庁の方も数十名が「出迎え」に参加され歓迎の挨拶をされました。出発式のあと、行進団は市内宮野江良の原爆死没者碑に向かって元気よく出発しました。



行進の主なスローガンは以下のとおりです。

- ◇核兵器全面禁止条約を結ばせよう!被爆者とともに署名を国連本部に届けよう!
- ◇日本政府に「核の傘」からの離脱、非核3原則厳守・実行を迫ろう!核も基地もない平和の日本をつくらう!
- ◇憲法違反の「戦争法」廃止!「戦争する国づくり」を許さず、憲法9条を守り活かそう!
- ◇ノーモア・フクシマ!原発ゼロ!政府・東電に原発事故被災者への全面補償を迫ろう!放射能被害の根絶、被災者を支援しよう!
- ◇核兵器のない平和で公正な世界をめざす原水爆禁止2016年世界大会-広島、長崎に集まろう!